

「北海道みんなの日」に係る講演会

8月30日（水）に本校体育館で全校生徒を対象に「北海道みんなの日」に係る講演会を実施しました。講師に旭川大学教授 江口 尚文 氏をお招きし、『旭川の歴史と産業生成』をテーマにご講演いただきました。

今年の3月31日に「北海道みんなの日」の条例が公布され、7月17日が「北海道みんなの日」に制定されました。この条例の主な趣旨は「道民が、北海道のこれまでの歴史や自然、文化、産業等についての理解と関心を深め、北海道の価値を改めて認識し、道民であることを誇りに思う心を育むことにより、道民が一体となってより豊かな北海道を築いていくこと」です。

講演会では、旭川の歴史の中に産業の成り立ちを位置づけ、農業、酒造、家具、ラーメン等の産業が自然環境に影響を受けて生成されていることをユーモラスに、わかりやすく説明していただきました。また、「学びの目的」や「学習のサイクル」についてもお話しいたいただき、生徒の今後の学習活動への示唆になったことと思います。

私たち教職員にとっても、改めて郷土である旭川についての理解と関心を深める時間となりました。

